

ご冥福をお祈りします

お名前	性別	亡月日	享年	地区
松本 良美	女	11. 3	87	㊤東本町2
小松 曙美	女	11. 4	74	㊤谷相
川村 幸一	男	11. 5	83	㊤栄町
中澤 美子	女	11. 6	96	㊤百石町1
竹村 照恵	女	11. 6	96	㊤西本町5
和田 亀子	女	11. 6	95	㊤中屋組
依光 役於	女	11. 6	82	㊤中野
和田 正昭	男	11.10	70	㊤秦山町2
小松 卓	男	11.11	86	㊤浦山
西内 康子	女	11.12	81	㊤曾我部川
久保 英雄	男	11.13	89	㊤高井
山本 雅子	女	11.15	105	㊤安丸
上野 照次	男	11.16	92	㊤永野
千頭 常利	男	11.16	89	㊤本町
小松 巧明	男	11.17	91	㊤永野
田中美代子	女	11.17	84	㊤五王堂
樞尾 直樹	男	11.22	87	㊤松本
横山萬須男	男	11.22	87	㊤池田町
笹岡 糸恵	女	11.24	99	㊤栄町
丸内 久子	女	11.24	93	㊤仁井屋組
小松 順一	男	11.24	89	㊤頓定
岸本 廣壽	男	11.29	84	㊤南組
堀 昭恵	女	11.30	91	㊤吉野
武内 元輔	男	11.30	86	㊤橋川野

※地区名の㊤は土佐山田町、㊤は香北町、㊤は物部町です。
※ご家族の同意をいただいた方のみ掲載しています。

市の人口 令和元年12月1日現在

総人口	26,101人	男	12,276人	女	13,825人
前月比	22人		11人		11人
山田	20,000人	香北	4,415人	物部	1,686人
前月比	36人		-5人		-9人
世帯数	13,096世帯	転入	59世帯	11月 出生	7人
前月比	39世帯	転出	17世帯	届出 死亡	32人

お誕生おめでとう

赤ちゃん	性別	出生月日	父	母	地区
宇賀 勇翔	男	11. 7	大祐	彩乃	㊤西本町2
茅野 紘央	女	11. 8	貴之	亜美	㊤旭町4
鵜島 結翔	男	11.20	健太	ののか	㊤北本町1
中山 楓子	女	11.23	拓郎	麻加	㊤北組西

木材市況 11月22日 第349回市(物部) 11月28日 第111回市(香美)

材長	樹種	スギ(円/m)		ヒノキ(円/m)	
		直・小曲	曲	直・小曲	曲
4m	12cm下	9,000	9,000	11,000	10,000
	13cm~14cm	9,000	9,000	14,700	10,000
	15cm~16cm	13,000	9,500	21,000	16,500
	18cm~22cm	14,000	12,000	18,000	16,500
3m	12cm下	8,000	8,000	10,000	9,500
	13cm~14cm	8,000	8,000	12,000	9,500
	15cm~16cm	13,500	10,000	20,500	16,300
	18cm~22cm	14,000	12,000	18,800	16,800
2m	20cm上	8,500	8,000	9,000	8,500
6m	18cm~22cm	17,000	16,000	25,000	23,000

物部 スギ保合。先月同様3m 24~34cm引合強い。ヒノキの3m 24cm上、じり安。元と2番4m 24cm上はまだ品薄感があり強保合。
香美 スギ・ヒノキ3m4mで直材に。スギは36cm上、大曲材は4m造材有利。ヒノキの24cm上や大曲材は4m造材が有利。12月市日は20日のみ。

なお、上記の単価は1㎡あたりの平均単価です。
【問い合わせ先】
物部森林組合ストックヤード (物部町中谷川314) ☎57-3540
香美森林組合国見支所/繁藤ストックヤード (土佐山田町繁藤140-7) ☎57-9114



【短歌】

岡崎 桜雲 選

普通とは贅沢なりて食べられる寝れる歩ける坐れる事も
世の動きほんのひととき静止せり星の流れて子年始まる
ダム湖畔コスモス咲きて色鮮やかスマホ片手に花とたわむる
南天の実紅々とお辞儀する小春日和が野鳥を招く
古い二人も掘りすれば大きいと声まで太く色良きもほめ
目覚むればペランダに出て深呼吸三宝山の輝きを見る
国連で演説をするこの少女目付きが好きだ革命家なり
一つとも同じ人生なき事を思えば愛しわがこの日かな
訪問の園児の冷たき手をつつみ未来を聞けば警察官と答ふ
弱視なる老夫の臥所に金木犀置きて芳香を部屋に満たしぬ
学校へ弁当は要らぬと言われしと祖父は刀持つ大阪府警巡查
横振りと腹式呼吸身につけて体調少し良くなりしかも
在りし日の母の残せし言の葉は広き心で他人を許せと
療養の夫を見舞いの紅色の竹馬の友のりんご優しき
松の内耕運機の音早や聞こゆ冬枯れの田の春待つ気配
母乳乏しく山羊を頼みの子育てに若く忙しく乳をしぼりき
奥谷に彼岸花群あかあかと鎮まりて人の住まぬ家々
家なくもふるさと恋しと吾が思ふ蒼き流れに小さき空に
みちびかれ昨年今年見る雨のあとの畔に数多のゆうすげの花
濁流に吞まれし傷跡の残る町を見下ろしてダムはただ鎮かなり
シクラメン日囲いの下いきいきと再び咲くを願ひ水差す
朴ノ木は下から伐られ朴ノ里やなせ先生育ちし処

森本 幸美
山崎 貴子
五百蔵利美
岡本 初美
小松 敏子
盛岡 雛子
原 茂
坂上のぶ子
岡村 敏子
小原 子川
小松 隆之
畠山 千江
高田 清子
濱口 初代
中村 紫乃
小松もとみ
佐竹 玲子
都築 初代
古谷 由美
佐々木真里
小松 信子
宮地 亀好

初日の出こころ新たに手を合わす健やかなれと幸多かれと
欲ばりを言うのは止そう青空も花も小鳥も一杯だもの
おなばれに美装なしたる稚児行列嬉々として撮る母カメラマン
さにわには夕管三輪ゆらゆらと今宵かぎりのはかなき命
色を抜き皺作りたるジーンズで意気ようようと闊歩す若きら
台風が連れ来し雲霞は土俵虫わが田の稲も丸く枯れたり
父逝きし年に近づくこの頃に甘え得ざりしも不意に懐し
バス停でインドネシアの青年と「寒いですね」と言葉を交わす
高空を二つに分けて音もなく飛行機雲の直に伸びゆく
秘めやかに鈴鳴ることく尿の音整形外科の夜が深まる
世の動きニューズ見るたび暗くなる戦下に過せし日のよみがへり
鳥の声虫の音を聞きこの里にはや半世紀を親しみをりぬ
向き合って万歳をして眠り入る双子の孫は今日もごきげん
しなければいけない事をさておいてあちこち秋の味覚を求めて
をさな子の首に唇あてて見る姑におそはりし熱のある無し
家族みな「はいはいレース」の会場に赤ちゃんかこみ応援にぎやか
初売りで女三人長々と父を待たせて買って買物楽し
上陸と我家直撃間違いなし孫台風の嬉しき予報
波高く海青黒き岸壁にひとり沖見て佇む漁師
手水場に母の活けたる秋海棠恥じらい色はガラス器に映え
無矜持と自由自在と無責任迫間で蹴く五十五にして
小松 秋 寺内 啓子
美鶴 星 刘谷美代子
吉川 恵 明石 敬恵
町 耿子 野村 典子
中村 荷香 岩井 純子
野島 富石 竹村 咲子
公文 正子 松中 賀代
古川 安子 大石 綏子
武内 弘子 小松 禮子
門田 明子 吉本 悦子
公文 千恵

〒782-18501 (住所記載不要) FAX 53-15958

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月1日までに、ご応募ください。
【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係